

## 第4号議案 令和7年度事業計画(案)

特定非営利活動法人日本バドミントン指導者連盟

### 1 事業実施の方針

- (1) バドミントン指導者の協力連携を深め、正しいバドミントン指導の普及に努める。
- (2) 本連盟の活動の全体にわたってDX化（デジタルトランスフォーメーション）を図り、連盟と会員間の伝達や情報共有をタイムラグのない効率的な方法に進化させる。
- (3) これまで行なっていた事業をリニューアルし、より会員の指導現場に近い事業を展開する。

#### 1) 指導者講習会の開催

これまで行なってきたコーチングキャンプの成果を継承しながら、新たな内容の指導者講習会を開催する。講演会と連携した内容を予定し、山形、栃木、秋田の合計会場で開催する。

#### 2) 研修会の開催

パリオリンピックの成果を踏まえ、今後のオリンピックに向けたバドミントンコーチングについて情報交換、討議する研修会を開催する。

#### 3) インターネットによる情報配信の推進

活動のDX化を進める事業として動画配信（有料化）の準備を行い、可能なものから実際に配信していく。具体的には、講演会や講習会の内容の動画を蓄積し、配信する。さらに会員などのニーズにあった動画の制作を進める。

#### 4) 機関誌の発行

機関誌を発行し、会員への情報提供を行う。

#### 5) BWFなど海外のバドミントン情報の収集と提供

BWFや各国の指導内容・方法に関する情報の収集と収集した情報の提供を行う。BWFが進める指導者養成コースやShuttle Timeなどに関する情報提供に力をいれる。

### 2 事業の実施に関する事項（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

| 定款の事業名 |                    | 事業内容              | 実施予定など  | 実施予定場所   | 支出見込み額(円) |
|--------|--------------------|-------------------|---------|----------|-----------|
| 2      | 研究研修会の開催           | 研修会の計画・実施         | 10月以降実施 | 関東地区     | 291,000   |
| 3      | 指導者講習会の開催          | バドミントン指導者講習会の開催   | 11月以降実施 | 山形・栃木・秋田 | 2,142,460 |
| 9      | 情報サービス、刊行物の発行、広報活動 | 指導動画作成            | 通年      | 事務所ほか    | 220,000   |
|        |                    | 機関紙の発行            | 年2回発行   | 事務所      | 170,000   |
|        |                    | インターネットでの情報提供     | 通期      | 事務所      | 243,604   |
|        |                    | 広報活動              | 通期      | 事務所ほか    | 0         |
|        |                    | 出版事業              | 通期      | 事務所      | 29,300    |
| 10     | 団体との連携協力           | バドミントン関連の団体との情報交換 | 通期      | 会員活動拠点   | 0         |
| 11     | その他                | 物品の販売             | 通期      | 事務所      | 0         |